

平成 23 年度 事業報告書

1. 委託事業

(ア) 入館者数

	22 年度	23 年度	増 減	伸 率
大 人	15,801	15,597	▲204	99%
65 歳以上	18,858	19,983	1,125	106%
子 供	942	944	2	100%
有料入館者	35,601	36,524	923	103%
障害者	8,351	9210	859	110%
合 計	43,952	45,734	1,782	104%

22 年度まで入館者数は毎年右肩下がり減少し続けてきたが、ようやく歯止めがかかった。

昨年までは、減少の理由として、不景気の為、近隣の施設との競合、各地震の風評被害等を上げていたが、今まで入館者の改善要望を聞き入れてこなかったことが影響していたと思われる。

7 月からアンケートを実施し、入館者の要望を一つ一つ解決していった結果、入館者数の増加に結びついたものと思われる。

アンケートの主な内容は、①来館日時、時間 ②氏名、住所、電話番号(差し支えなければという注釈つき) ③性別、年齢 ④来館回数、来館目的 ⑤管理運営について(5 項目、満足、普通、不満) ⑥お風呂、無料休憩室の感想 ⑦食堂、貸し部屋の感想 ⑧全体の意見、要望 である。

また、今まで実施していなかったことであるが、12 月から入浴回数券(11 枚綴り)、に自主事業のメリットを生かし 1 割分の食事無料券を付けた結果、12～3 月の集計で、下記の実績を上げることができた。

	22 年度(12～3 月)	23 年度(12～3 月)	増加枚数
5,000 円の回数券	79 枚	98 枚	19 枚
3,000 円の回数券	308 枚	366 枚	58 枚

(イ) 貸し部屋使用回数

	22年度	23年度	増減
個室(3室)	235回	237回	2回
中、大広間(2室)	44回	39回	△5回
2階大広間分割(2室)	40回	71回	31回
合計	319回	347回	28回

厨房(2階)の従業員数(正社員)が少ないので、3階の中広間・31.5畳(天神)の利用客を2階の大広間(厨房の前の部屋で大広間を分割し中広間とほぼ同じ大きさの部屋・28畳&17.5畳)に振り替えたため2階大広間分割の使用回数が大幅に増えた。

貸し部屋利用回数も毎年下がり続け、不景気のため小宴会、外食が減少と理由づけていたが、材料費を節約しすぎ、食事があまり美味しくなかったことが宴会利用に結びつかなかったのではないだろうか。

2. 自主事業

(ア) 売上

単位：千円

	22年度	23年度	伸率
食堂売上	7,458	7,456	100%
宴会売上	13,070	11,140	86%
売店・自販機売上	1,942	2,072	105%
合計	22,471	20,668	92%
宴会売上(4~9月)	7,550	4,391	58%
宴会売上(10~3月)	5,521	6,759	122%

(イ) 改善内容

① 5月21日~10月の花の咲いている時期

新館玄関前の景観を損ねていた、ツツジ、雑草を取り除き土の上に板を敷き、鉢花を飾った。

よりなれの玄関前と、静閑荘の玄関前にクリスマスローズ、藤、牡丹、シヤクナゲ、ゆり、バラ等季節の花を次々と展示し玄関前を華やかにした。

来館者は一様に驚きの表情を見せ、食い入るように花々を眺めていた。

花は、人の心を和ませるので、このことが噂になり入館者増の一助になったと思う。

7~8 月は花が一段落したので、10 年間変えることのなかった食堂のメニューと食事内容を変え、よりなれ 2 階の無料休憩室にも新メニューを置いた。材料費は高くなったが、利用客は美味しかった。又来ます。と言ってくれ、口コミで美味しさが広がり始めている。

10 月に、誘客用のチラシを作成し、自治会長経由で旧岩室村の全戸に配布した。

その結果、収支は 9 月まで、利用客のクレーム処理に追われ動きが取れず赤字であったが、10 月からは、営業活動を行うことができ 10~3 月には黒字に転じた。

12 月は、風呂及び食堂の利用客増進のため、回数券（5,000 円券、3,000 円券）購入者に対し、食堂の無料券（5,000 円分に対し 500 円の食事無料券、3,000 円券に対し 300 円の食事無料券）を進呈し、風呂の回数券購入アップ、食堂の利用客アップに結び付いた。

チラシに、5,500 円で飲み放題プランを打ち出したところ、1 月~3 月で 130 名の利用客があった。

12 月まで厨房は、岩室温泉の「高島屋」の元板長が 1 人で料理を作っていたが、1 月から岩室温泉の「ゆめや」の元板長が土、日曜日、宴会、法要のあるお昼前後に手伝いに来てくれている。

非常に贅沢なことであり、利用客からは「美味しい、美味しい」と称賛され、お褒めの言葉をいただいているので、今後も集客アップとなるよう、尚一層努力していく。

3. 清掃並びに機械設備の維持管理状況

利用者に快適に過ごしていただく為に、清掃は月 2 回の休館日に清掃業者に委託し実施している。日々の清掃はマニュアルに従い実施している。

4. 事故への対応、閉館理由

(ア) 救急車への 119 番通報

3 件（転倒 1 件、のぼせ 2 件）

(イ) 浴槽内外の不始末（大便）

3 件（閉館にし、配管、浴室消毒を実施した）

(ウ) ボイラーの故障（お湯にならず閉館したことがある。午後から閉館 3 件。業者に連絡し、緊急修理を実施した）

5. 自己総括

風呂の設備の改善、食堂の改善等利用客に目に見える改革を行ってきた。

我々が、誠心誠意努力している姿勢を示せばおのずと信頼が回復し、以前のように利用客で賑わう施設になると思う。